



「誠実・実行・志し！」

元東伊豆町議会議員 須佐まもる

バックナンバーはホームページで！
イソブキ便り！ No.15 平成 29 年 11 月 1 日発行

須佐まもる後援会 〒413-0302 静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本 1496-18
Tel&Fax 0557-23-3501 / 080-3458-0925 E-mail:mamo@knossos.jp

「須佐まもる
後援会」で検
索しよう！



facebook いいね！
お願いします
Facebookページから情報をゲット！



意見が分かれることもありますが、各班ではより良い回答を出し避難所を運営していきます。

必ず来る災害に
どう備える

東伊豆町災害ボランティア協議会が友路学級にお邪魔して、避難所運営ゲーム（HUG）の訓練をしました。

このHUGというのは静岡県で考案されたものの訓練方法を学びたいという声があると聞きます。まるで百人一首のようですが、HUGで使うカードを読みました。カードには次から次におきる避難所の様々な出来事書いてあります。（1/31）

熱川小学校の
感謝の会に出席

熱川小学校の感謝の会に出席しました。毎年2月に児童会が催すもので、交通指導員の方たちや学校支援ボランティア、そして私たち読み聞かせボランティア「鈴の会」も呼ばれました。



子どもたちが丹精込めて育てたプリムラの花をプレゼントしてくれました。

23歳の長女が小学生のころからなので、かれこれ15年。読み聞かせを続けてきました。

全校生徒157名というところで、年々子どもの数は減ってきています。クラ

スも全学年1クラスで、読み聞かせの回数も減っています。20名ほどのお母さんが中心になって読み聞かせボランティアの活動はこれからも続きます。（2/16）

エコリズムの
イベントを開催

「奈良本再発見！」と題して2/19に開催したウォーキングイベントは晴天に恵まれ15人の方が参加してくださいました。3/5にはポカポカ陽気の中で「雛のつるし飾り俳句吟行会」を開催しました。俳句大会としては8回目になります。今年も雛のつるし飾り祭りが20周年なのに合わせて、稲取の街中を歩いて句を作る吟行会としての開催です。

稲取観光合同会社の八巻さんにガイドを依頼し、

俳句愛好者（36人）は文化公園を出発して三島神社の階段飾りを見学し、お試し移住体験施設の雛飾りや素盞鳴神社を巡って俳句を作りました。

参加者は自分の句が貼り出されているのを見ては、写真を撮るなどして吟行を楽しんでました。今後もち続けたいと思います。（3/5）



今年は県の観光予算を投入して開催した大会、36名が参加しました。私はまたも司会を担当しましたが、俳句の方はからっきしでした。

相次ぐ国道での事故

春の交通安全運動が始まったばかりですが、熱川トンネルから北川トンネ

ルの間で車の横転事故が相次ぎました。この路線は夏の観光シーズンでも事故が多く、災害にも弱いので、湯ヶ岡 赤川線の延伸を急ピッチで進め、大室山までつなげる路線を建設しなくてはなりません。今の町議会がこの問題を取り上げる議員がおらず、残念でなりません。

一方でまた、太田の農道が完成しました。こちらは私も力を入れていた事業でしたが、舗道のグリーンラインを引かれていません。これは私が議会で町長に要望したことです。走りやすくなったことで通学路の危険性が増していきまます。今後、グリーンラインの要望はしつづけたいと思います。(4/8)

「大川区有文書」の 説明会が開催

元東伊豆町教育長の飯田伊三男先生がこつこつと収集を重ねた「大川区有文書」の説明会が開かれました。以前より、伊豆半島から切り出された江戸城の石垣の話題をアップしてきましたが、古文書のよくな形で証明されているのは大川ぐらいではないかと言われています。まさに、国の文化財級の宝です。(4/22)



このような貴重な資料を保管するためなければなりません。の郷土資料館の設置を急がねばなりません。

小学校の統合 説明会に出席

熱川幼小学校と大川幼

小学校の統合説明会に行ってきました。前回の説明会より参加者が多く、統合まで1年を切り現実味をました感じがしました。特に大川の保護者の皆さんは心配のことと思います。町では子どもにもストレスがないよう、新しい環境になじめるようスケジュールを組んでいます。学校がなくなるのはさみしいですが、跡地の活用など多くの意見を出して地域活性化につなげられればと思います。

大川・北川の子どもはスクールバスで通うことになりまます。それについて、片瀬・白田の保護者からこちらにもバスを走らせてほしいという要望が届いているようで、きのうもそんな質問がちらほらありました。もっともと思いません。

ただ、大川・北川の子ど

もたちは通学費を自費で払ってこれまで通わせていました。このことは大きな問題があると私は議会でも2度3度取り上げてきました。これは、義務教育なのに住所により格差が生じている点です。教育の機会均等や法の下の平等に反します。(6/1)

The Royal Express の内覧会に参加

「The Royal Express」と聞くだけで豪華ですが、それを「旅」という空間で演出されるととても満ち足りた雰囲気になります。



日本の伝統技術や職人技を駆使しているという点では「走る伝統工芸館」のような感じですね

その造りや装飾をできれば食材と同じように伊豆の産物(木材やガラス工芸、漆喰など)を利用して伊豆の職人が手がけられれば最高ですね。究極の伊豆特急です。(8/29)

女性活躍推進

シンポジウム

下田で開催された女性活躍推進シンポジウム「100年ライフ、女の元気が地域を変える」を聴きに行きました。講師は評論家でテレビなどで女性の自立を発信し続けてきた樋口恵子さんです。

トークセッションでは「老働力を活かす」ということで松崎町から、であり村蔵ら「代表の青森千枝美と時間を忘れたトークで盛り上がりました。真の男女共同参画社会を築きましょう。(10/4)